

鎌ヶ谷市総合基本計画審議会 平成21年度第4回会議 会議録

日 時 平成22年1月19日（火） 午後2時30分～午後2時50分
場 所 鎌ヶ谷市総合福祉保健センター4階 会議室
出席委員 秋山秀一（会長）、島岡貞男（副会長）、中井恒雄、高橋渡、
鈴木秀承、御代川泰久、 笹川種夫、川上伝吉、進藤悦男、近藤勝、
中村好一（代理出席）、滝克洋、早川昌明（敬称略）
欠席委員 平石正美、恵小百合、竹内直榮（敬称略）
事 務 局 北村総務企画部長、青木市民生活部長、
吉村健康福祉部長、野中都市建設部長、長井生涯学習部長、
皆川消防長、岩佐総務企画部次長（事）企画財政課長
山口企画財政課企画政策室長、杉山（企画政策室）
記 錄 杉山

（1）開 会

（事務局）

それでは、ただいまより平成21年度第4回鎌ヶ谷市総合基本計画審議会を開催する。鎌ヶ谷警察署長の中村委員は所用により生活安全課長が代理出席されていることをご報告する。では、条例の規定により、進行は会長にお願いしたい。

～以下、進行は秋山会長～

（2）会議録署名人の選出について

（会長）

次第の（2）「会議録署名人の選出」についてお諮りする。事務局から説明願いたい。

（事務局）

この会議については、「公開」と決定されており、毎回2名の会議録署名人を選出いただくこととなっている。事務局としては、慣例により名簿順での選出をお願いしたいと考えており、今回は、近藤委員、進藤委員をご提案する。

（会長）

ただいまの事務局の提案についていかがか。

(一同)

異議なしと発声する者あり。

(会長)

では、会議録署名人については、事務局提案のとおりとしたい。

(3) 答申書の内容について

(会長)

次に、会議次第の(3)「答申書の内容」について。これまでの審議を踏まえ、事務局と相談の上、答申書（案）を示させていただいたので、まずは事務局から内容について説明願いたい。

(事務局)

資料に基づき、説明。

(会長)

では、ただいまの説明を踏まえ、答申書（案）についてお諮りする。なお、これまでの会議でご意見がなかったものの、改めて「後期基本計画（修正案）」を見直して、新たに提起されたいご意見もお話しいただきたい。

それぞれのご意見について答申書に含めるか否か結論を出し、本日、答申書の内容を決定したい。では、ご意見・ご質問がある方は挙手願いたい。

まず私のほうからであるが、答申書（案）に記載のあるパブリックコメントの件数392件や事業完了見込み50%といった具体的な数値については答申書に記載されるのか。

(事務局)

記載する案となっている。

(L委員)

答申について、分野別計画に関しても4点にわたっており、総花的になっていないか。「鎌ヶ谷市は他市とここが違う」といったものを出すために、「後期基本計画」においても最重要分野などを明記していってはどうか。鎌ヶ谷らしい方向性を見出す、という点であるがいかがか。

(会長)

これまでの審議の中で、様々な角度からご意見をいただいてきたわけであるが、「ここを」という点を打ち出してはどうか、といったご意見である。

(事務局)

大きな視点でご意見をいただいた。今回の「後期基本計画」では、特にすべての施策に成果目標値を設けたことが今までの計画にない点である。例えば、「待機児童ゼロ」といった目標を示しているが、ひとつずつの施策の目標として、鎌ヶ谷市なりのものをお示しした。そういう目標を示すとともに、重点

的に実施する分野として「重点政策」を設定したところである。

具体的に個々の展開として重点とする事業については、「実施計画」で掲げたいと考えている。

(L委員)

確かに、先を見据えた内容となっている。私としては、答申として「あれもこれも」という形になっているのでは、といったことを申し上げたかった。

(会長)

色々議論されてきた結果を答申としてまとめているところであり、ご理解いただきたい。

それでは、他に発言がなければ、この内容で答申を決定することとしたい。今後は策定された「後期基本計画」をどう進めていくか、市民に知らせていくか、が大切になってくる。

今後の流れについて事務局から説明願いたい。

(事務局)

この後の流れですが、1月29日（金）を予定し、会長から市長宛てに答申書をご提出いただく。答申書を受けまして、市のほうで、計画をさらに修正する手続を経て、2月上旬には「後期基本計画」を策定する予定である。策定後、冊子の印刷等の手続をして年度内には皆様のお手元に「後期基本計画」をお届けすることができるものと思う。

また、来年度には、「後期基本計画・概要版」の各世帯への配付や、フォーラムの開催により、広く市民の皆様に計画内容をお知らせし、平成23年度から計画期間をスタートしたいと考えている。この審議会としては今回が最終回となるが、今後とも「後期基本計画」の推進にあたり、皆様方のご協力をお願いしたい。

（4）その他

(会長)

今の事務局の説明も含め、(4)「その他」について、みなさんから何かあるか。

(一同)

特に発言なし。

(会長)

それでは、他に意見等がないようなので、これをもってすべての議事を終了する。この審議会はこれにて終了となる。委員の皆様から、それぞれの経験・ご見識に基づく活発なご意見をいただき、無事に審議を進めることができた。

ご協力に感謝申し上げたい。

(5) 閉会

以上で会議は終了した。

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証するため次に署名する。

平成22年2月5日

氏名

近藤 勝

氏名

進藤 悅男
